

17

伊豆沼・内沼 化女沼・蕪栗沼 長沼

県北エリア

マガンの 飛びたち

渡り鳥の飛来地である伊豆沼、内沼、
化女沼、そして蕪栗沼。冬の早朝には
数多くのマガンが一齐に飛び交う。

P.158

伊豆沼・内沼の 「ハス」

夏になるとハスの花が沼一
面を覆い、遊覧船も運航。午
前中が見どころ。

P.158

長沼 フートピア公園

オランダ風車が建つ異国情緒あ
ふれる公園。チューリップの開花
時期は海外のような光景に。

P.158



県北

伊豆沼・内沼・化女沼・蕪栗沼・長沼

自然 伊豆沼・内沼

登米市・栗原市
MAP P.142

ラムサール条約登録湿地で自然観察



伊豆沼・内沼は、夏には一面にハスが咲き、秋・冬には国内屈指の渡り鳥の越冬地に姿を変える。マガン、ヒシクイ、マガモ、コガモ、オオハクチョウなどさまざまな渡り鳥が観察できる。1985年には、ラムサール条約に登録され、国際的に重要な湿地として保全すべき場所となった。

☎0220-34-2734(登米市商業観光課)、0228-22-1151(栗原市田園観光課)



●宮城県伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンター

ハクチョウが羽を広げた姿を形にした建物が特徴的。1階の展示では、さまざまな仕掛けで沼に暮らす生きものについて学べる。2階からは望遠鏡で沼を観察できるほか、最新の研究成果も知ることができる。

■9～16時30分 休月曜休(祝日の場合は翌日休)、祝日の翌日休 入館無料 270台
☎176P参照 ☎0228-33-2216



●栗原市サンクチュアリセンター つきだて館

伊豆沼・内沼に生息する昆虫の生態を、標本や映像などで分かりやすく紹介している。2階には内沼を一望できる展望室もある。隣接の「スワンプピア交流館」の軽食喫茶「リベルラ」では、食事をしながらゆっくりできる。

■9～16時30分 休月曜休(祝日の場合は翌日休)、祝日の翌日休 入館無料 20台
☎176P参照 ☎0228-22-7151



●登米市伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンター

沼の生態系の中の「水」をテーマに、水鳥や水生植物について紹介。展示スペースには24個の水槽があり、沼に棲む淡水魚などが泳ぐ姿を見られる。昔の漁具の展示などもある。

■9～16時30分 休月曜休(祝日の場合は翌日休) 入館無料 30台 176P参照 ☎0220-28-3111

自然 蕪栗沼マガン見学ツアー

大崎市
MAP P.142

水鳥が飛び交うラムサール条約湿地



国の天然記念物であるマガンの国内最大の越冬地である蕪栗沼。またマガンだけでなく多くのカモやハクチョウもやってきていて、まさに冬鳥たちにとっての楽園となっている。こうした蕪栗沼では、より自然に親しんでもらおうとマガンの見学ツアーも行われている。

☎176P参照 ☎0229-25-9620(みやぎ大崎観光公社)

自然 ハスの花

登米市・栗原市
MAP P.142

可憐なハスの花を見ながら船で遊覧



夏の伊豆沼・内沼は、ハスの花が一面をきれいに彩る。ピンク色に輝く大きな花に覆われた沼の姿は美しく、この時期に合わせて毎年「はすまつり」を開催。地元の漁師が船を出して、ハスの花の間をゆっくりと船をこいで行く。

☎0220-34-2734(登米市商業観光課)、0228-22-1151(栗原市田園観光課)

自然 長沼

登米市
MAP P.142



オランダ風車がシンボル

県内最大の湖沼・長沼は、春は桜やチューリップ、夏はハスの花、秋・冬は渡り鳥のウォッチングスポットとなる。またボート場もあり、国際レースも可能な全国でも有数の漕艇場である。オランダ風車がシンボルの長沼フートピア公園。公園内には長大なローラーすべり台、アスレチック遊具やキャンプ場、地元の旬な食材があるふるさと物産館などがあり、家族で楽しめる。

★国内自由 ☎176P参照 ☎0220-34-2734(登米市商業観光課)長沼フートピア公園 200台 ☎176P参照 ☎0220-22-7600



●長沼温泉ヴィーナスの湯

長沼を見晴らすように建つ眺めのよい日帰り温泉施設。毎分約692リットルの豊富な湯量が湧き、大浴場にはいつも湯があふれている。和風風呂と洋風風呂と趣きの違う2種の浴場があり、いずれにもサウナが付いている。

■10～20時 2時間500円、1日券は600円 176P参照 ☎0220-23-1126

自然 化女沼

大崎市
MAP P.142



水鳥の越冬地

自然の湖を利用して造られたダム湖。水鳥の越冬地となっており、2008年にはラムサール条約に登録された。周囲は整備され、遊歩道やビクニックエリア、あやめ園などがある。

★見学自由 ☎176P参照 ☎0229-28-1353(化女沼ダム観光資料館)

COLUMN

ラムサール条約 登録湿地である 伊豆沼・内沼・化女沼・蕪栗沼

夏はハスの花の名所、秋・冬は日本最大級の渡り鳥の越冬地として知られる伊豆沼・内沼。1967年に国の天然記念物、1982年に国の鳥獣保護区に指定され、1985年には湿地の保存に関する国際条約「ラムサール条約」に登録された(蕪栗沼は2005年、化女沼は2008年に登録)。特に水鳥の生息地として国際的に重要と認定、保全される場所となった。

